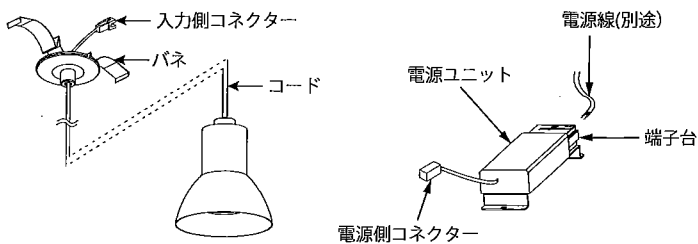


◆各部の名称



◆仕様

型番	ランプ色	近接照射 限度	定格 電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERP7378S ERP7378B	電球色 (3000K)	0.1m	AC100V	50/60Hz	100V	148mA	8.6W

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・LEDモジュールの交換はできません。

◆取付方法

- 1.安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

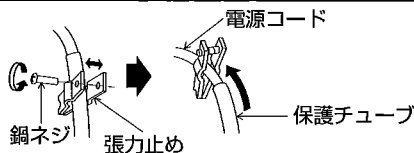
- 2.器具重量に充分耐えるよう、取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。

石膏ボード以外の 取付時埋込寸法	石膏ボード取付時 埋込寸法	取付可能 天井極厚
$\Phi 60 \pm 2mm$	$\Phi 59 \pm 1mm$	3~25mm

⚠ 取付部の強度が不十分な場合や、上記取付寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

- 3.張力止めを緩め、吊り下げ長さを調節してください。

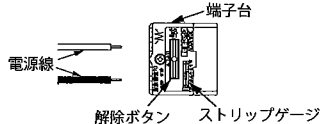
⚠ 張力止めは、保護チューブの上から止めてください。
火災・漏電の原因となります。



- 4.電源線を電源用端子台に接続してください。

- 電源はストリップゲージ長 $14 \pm 2mm$ にむいてください。
- 電源を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。

適合電線：(単線)
 $\Phi 1.6 \sim 2.0$



⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。
接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電源配線を外す場合、必ず電源を切り、端子台の解除ボタンをドライバー等で押して電線を引き抜いてください。

⚠ 注意 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

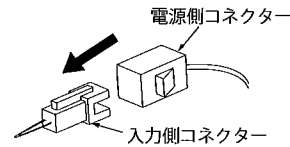
ERP7378B-T

この図は一部省略抽象した共通部品図です

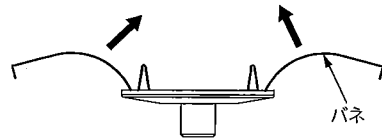
- 5.電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。
火災の原因になります。

- 6.入力側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



- 7.取付バネを印方向に縮めて埋込穴へ押し込んでください。



◆適合電源ユニットの使用上の注意

⚠ HIDなどの高電圧パルスが発生する機器と同一電源でのご使用はおやめて下さい。サージが回り込み故障の原因となります。

⚠ この電源装置は調光出来ません。

⚠ 照明器具などの熱の影響を受けないように設置してください。

⚠ 適合LED以外は、絶対に使用しないでください。
(過熱・焼損の原因となります。)

⚠ 電源線と二次側線は近接して配線しないでください。

⚠ 電源装置を2台以上並べて設置する場合、相互の熱の影響を受けますので、電源装置の幅以上の間隔をあけて風通しに注意してください。

⚠ パイロットランプを内蔵したスイッチは組み合わせできません。

⚠ ご使用中に、わずかにうなり音が発生しますが、異常ではありません。

◆適合電源ユニットの施工上の注意

⚠ スプリンクラーなどの防火設備に本体やランプの熱が影響しないように施工してください。
(防火設備に悪影響を与えることがあります。)

⚠ 振動、衝撃や粉じん・腐食性可燃性ガスの影響を受ける場所には、使用できません。
(ランプの短寿命・本体の故障・落下の原因となります。)

⚠ 本体取付け部分以外の本体外郭を天井内の造営材やダクトなどの設備に接触させないでください。
(火災・本体の過熱・焼損・漏電の原因となります。)

⚠ 通電状態での施工はしないでください。
(感電・故障の原因となります。)

⚠ 電線の絶縁体に刃物による傷を付けないようにご注意ください。
(絶縁破壊により感電・火災の原因となります。)